2023年3月16日

受益者の皆様へ

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社

# SVB ファイナンシャル・グループの評価について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

下記ファンドで組み入れております SVB ファイナンシャル・グループにつきましては、傘下のシリコンバレー銀行が米連邦預金保険公社(FDIC)の管理下に入り事業停止となるとともに、3月10日以降、同グループ株式の取引が停止しております。

このため、当該株式の評価については、3月13日以降、一般社団法人投資信託協会「投資信託財産の評価及び計理等に関する規則」に基づき、知りうる直近の日の最終相場で基準価額を計算しておりましたが、弊社判断により、3月16日以降の評価価格をゼロとすることといたしました。

今後、当該株式の取引再開等の変化があれば、状況を総合的に判断の上、評価価格の見直しを行う可能性もあります。

本件の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

(2023年3月15日現在)

| ファンド名 | 実質組入比率 |
|---|---|
| ミローバ グローバル・サステナブル株式ファンド | 0.94% |

※実質組入比率は、マザーファンドを通じた組入比率で、小数点第2位以下を四捨五入しています。

銘柄概要

| 銘柄名 | 国 | 業種 | 市場・通貨 | 銘柄概要 |
|---|---|---|---|---|
| SVB ファイナンシャル・グループ | 米国 | 銀行 | 米国店頭市場<br>米ドル | テクノロジーとライフサイエンス分野の成長企業へのコマーシャル・バンキング・サービスを専門とする銀行。 |

以上

本件についてのお問い合わせ（営業日の9：00～17：00）
お客さま専用フリーダイヤル　0120-283-104

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書（交付目論見書）をよくご覧ください。

■投資信託に係る手数料等について

［ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。］

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 5.5%（税抜 5.0%）

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

…… 信託報酬 上限 2.035%（税抜 1.85%）

■その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者関東財務局長(金商)第 301 号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会
2022-03-80

■本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント（以下、当社といいます）が、情報提供を目的として作成したものであり、当 該商品の勧誘を目的としたものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。■当該ファンドは価格変動リス クや流動性リスク等を伴う証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）ので、市場環境等に よって基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資家のみ なさまに帰属します。■本資料は当社が信頼できると判断した情報を元に、十分な注意を払い作成しておりますが、当社はその 正確性や完全性をお約束するものではありません。■本資料に記載されている内容は、今後予告なしに変更することがあります。 ■ファンドの取得の申し込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容についてご確認の 上、お客様ご自身でご判断ください。■当該ファンドは、金融機関の預金または保険契約ではありませんので、預金保険、保険 契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた場合は、投資者保護基金による支払いの 対象にはなりません。